

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80% （注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70% （注3）	
	適合コネクタ	DF62W-9EP-2. 2C(##)	電 圧	AC/DC 250V	
	適合端子	DF62W-2226SG*	電 流	AWG#22 : 3 A AWG#24 : 2 A AWG#26 : 1 A	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗:1000MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗:1000MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△2	3	DIS-H-008782	KT. ISHII	HK. UMEHARA	14. 05. 23
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	KI. AKIYAMA	14. 01. 15
			検 図	MN. KENJO	14. 01. 15
			担 当	TO. HORII	14. 01. 15
			製 図	TO. HORII	14. 01. 15
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-353729-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF62W-9S-2. 2C	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL544-1010-5-00	△2 1/1